



開催会場

和光市

東京2020 オリンピック・ パラリンピック事業

報告書



和光市イメージキャラクター
さつきちゃん&わこうっち



はじめに

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会史上初の延期、多くの競技会場が無観客となる状況の中での開催となりましたが、人々に勇気と感動を与え無事に閉幕いたしました。

和光市は、射撃競技の会場市として、大会開催に向けた気運醸成の取組やボランティア活動の支援を図ってまいりました。また、大会期間中には和光市駅が射撃会場までのシャトルバスの発着所となっていることから、和光市駅前南口を整備するなど観戦客をお迎えするための準備を進めるとともに、大会前に実施される聖火リレーの円滑な運営に向けた取組を進めてまいりました。



射撃競技は無観客での開催となり、準備を進めていた様々な取組が中止や変更を強いられました。大会期間中には、大会に出場する市ゆかりのアスリートを応援する各種取組を進め、地域を盛り上げてまいりました。また、オリンピック聖火リレーにおいては、和光市が埼玉県第4区間のスタート地として、4名の聖火ランナーが駆け抜け、世界の人々が見守る中、和光市の新たな歴史を刻むことができました。

オリンピック大会においては、和光市出身の梶原悠未選手が自転車競技で銀メダルを獲得、和光市在住の自衛隊体育学校所属選手が金メダルを獲得するなど、市ゆかりのアスリートの素晴らしい活躍は、市民に明るいニュースをもたらしました。

この報告書は、和光市の貴重な経験を市民の皆様と共有し、後世に伝えるべく作成いたしました。取組を通して得ることのできたレガシーや多くの方々とのご縁を大切に繋ぎ、活気に満ちたまちづくりを推進してまいります。

結びに、本市の取組みにご支援・ご尽力を賜りました関係者の皆様に心から感謝申し上げます、発刊にあたってのご挨拶といたします。

令和4年3月
和光市長

柴崎 光子

目次

はじめに

1 大会概要

東京2020大会の概要、大会史上初の延期を経ての開催	01
射撃競技開催概要	02
射撃競技会場、会場への輸送拠点整備	03

2 気運醸成の取組み

気運醸成の取組み	04
第10回アジア・エアガン選手権大会	05、06
オリパラ2年前イベント バーリ・トワード・夏フェス、オリパラ500日前イベント バーリ・トワード春フェス	07
1年前イベント バーリ・トワード・肉フェスタ、自衛隊アスリートとの交流会	08
みんなでラグビーワールドカップ2019、和光市民まつり2019	09
外国人おもてなしイベント～おもてなし交流DAY～、パラリンピアンによる講演会	10
ニッポン全国鍋グランプリ2020、オリンピック・パラリンピック講座&射撃競技体験	11
五輪マークペインティングイベント、和光市駅階段広告、市職員の取組み	12
ビームライフル体験	13
ビームライフルチャレンジカップ	14、15
県主催イベント等への参加、地域団体との連携～和光おもてなし隊～	16
和光市語学ボランティア	17

3 大会期間中等の取組み

東京2020オリンピック聖火リレー	18、19
和光市ゆかりのアスリート応援	20～22

和光市オリンピック・パラリンピック推進委員会 23

アンケート結果 24～26

おわりに

東京2020大会の概要

オリンピック

正式名称
第32回オリンピック競技大会
(2020/東京)

開催期間
2021年7月23日(金)～8月8日(日)
17日間

競技・種目数
33競技339種目

参加国・地域数
205及び難民選手団

参加選手数
11,417人

会場所在都道県
北海道、宮城県、福島県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県

パラリンピック

正式名称
東京2020パラリンピック競技大会

開催期間
2021年8月24日(火)～9月5日(日)
13日間

競技・種目数
22競技539種目

参加国・地域数
162及び難民選手団

参加選手数
4,403人

会場所在都県
埼玉県、千葉県、東京都、静岡県

大会史上初の延期を経ての開催

和光市は、陸上自衛隊朝霞訓練場(オリンピック・パラリンピック射撃会場)の会場市として、隣接する朝霞市、新座市、練馬区とともに大会開催に向け、円滑な準備・運営に協力してまいりました。輸送・セキュリティ対策など、大会が開催される自治体として担う業務を実施するほか、大会の気運醸成・ボランティアなど各種事業を進めてきました。

しかし、東京2020大会は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大を受け、2020年3月30日、大会史上初の1年延期が決定されました。

1年後の開催に向けて、(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は2021年6月10日に「選手、観客、関係者、ボランティア、大会スタッフにとって安全・安心な環境の提供を最優先課題とする」方針を示し、関係者が一体となって準備を進めることが示されました。本市としてもこれを受け、安全・安心な環境の提供ができるよう、埼玉県や組織委員会と連携し、新型コロナウイルス対策を踏まえた対応を検討してきました。

その中、新型コロナウイルス感染症は2021年になっても収束を見通せず、2021年7月8日の五者協議により、オリンピックについては東京都内の全会場の無観客開催が決定、その後実施された関係自治体等連絡協議会により、埼玉県内会場の無観客開催も決定しました。

8月16日には四者協議が開催され、パラリンピックの全会場で無観客開催が決定したことから、陸上自衛隊朝霞訓練場では、オリンピック・パラリンピックともに無観客開催となりました。

射撃競技開催概要

会場：陸上自衛隊朝霞訓練場

<オリンピック>

1 実施種目(太字下線部は東京2020大会からの新種目)

15種目(男子6種目、女子6種目、混合3種目)

(1) ライフル・ピストル(10種目)

- ・50mライフル3姿勢個人(男子/女子) ・25mラピッドファイアピストル個人(男子)
- ・25mピストル個人(女子)
- ・10mエアライフル(男子/女子/混合) ・10mエアピストル(男子/女子/混合)

(2) クレー(5種目)

- ・トラップ(男子/女子/混合) ・スキート(男子/女子)

2 競技日程

2021年7月24日(土)～8月2日(月) 10日間

	7/24(土)	7/25(日)	7/26(月)	7/27(火)	7/28(水)	7/29(木)	7/30(金)	7/31(土)	8/1(日)	8/2(月)
ライフル・ピストル	🏆	🏆		🏆		○	🏆	🏆	○	🏆
クレー		○	🏆		○	🏆		🏆		

○本選のみ 🏆メダル確定日

<パラリンピック>

1 実施種目(太字下線部は東京2020大会からの新種目)

13種目(男子3種目、女子3種目、混合7種目)※クレー種目なし

- ・10mエアライフル立射SH1(男子/女子)・10mエアライフル立射SH2(混合)
- ・50mライフル3姿勢SH1(男子/女子) ・50mライフル伏射SH1(混合)
- ・10mエアピストルSH1(男子/女子) ・50mライフル伏射SH2(混合)
- ・10mエアライフル伏射SH1(混合) ・25mピストルSH1(混合)
- ・10mエアライフル伏射SH2(混合) ・50mピストルSH1(混合)

2 競技日程

2021年8月30日(月)～9月5日(日) 7日間

	8/30(月)	8/31(火)	9/1(水)	9/2(木)	9/3(金)	9/4(土)	9/5(日)
ライフル・ピストル	🏆	🏆	🏆	🏆	🏆	🏆	🏆

🏆メダル確定日

射撃競技会場

陸上自衛隊朝霞訓練場内に、大会の高い基準に適合した仮施設が整備されました。また、陸上自衛隊朝霞訓練場は、埼玉県内の会場では唯一、オリンピックとパラリンピックが同一の会場で行われました。

オリンピック開会翌日の7月24日(土)には、大会を通じて初のメダリストが同会場で誕生しました。



▲決勝会場

Tokyo2020/ Kenta Harada



▲本選会場

Tokyo2020/ Ken Ishii



▲クレー会場



▲オリンピック ピistol競技の様子

Tokyo2020/ Ken Ishii



▲オリンピック競技の様子(クレー)

Tokyo2020/ Ken Ishii



▲パラリンピック ピistol競技の様子

Tokyo2020/ Kenta Harada

会場への輸送拠点整備

東京2020オリンピック・パラリンピックの射撃競技の会場である陸上自衛隊朝霞訓練場への観客輸送は、朝霞駅、和光市駅、光が丘駅の3駅から会場までシャトルバスを運行することとなったため、(公財)東京オリンピック・パラリンピック組織委員会と市は協議を重ねてきました。

特に、和光市は、東京方面からのアクセスが良好であるため、3駅のうち最も多い観客数の輸送が見込まれたことから、道路整備・バスバスの整備など、輸送拠点としての環境を整えるべく取り組みました。



▲和光市駅南口の整備



▲バスバース(シャトルバス発着所)の整備



▲市道406号線(川越街道交差点)の整備

気運醸成の取組み

市では、大会の成功に向けて気運醸成事業に取り組んできました。射撃競技の普及のため、アスリートを招いての講演会やビームライフル体験などに取り組みました。

開催日時	イベント名	場所
平成29年12月7日（土） ～11日（月）	アジア・エアガン選手権大会	和光市総合体育館
平成30年7月28日（土）	オリパラ機運醸成イベント 自衛隊体育学校アスリートとの交流会	陸上自衛隊「りっくんランド」イベントホール等
平成30年8月24日（金）	オリンピック2年前イベント バーリ・トゥード・「夏フェス」	和光市駅南口 駅前広場
平成31年3月29日（金）	東京オリンピック500日前イベント スポーツと音楽とグルメの祭典 バーリ・トゥード・「春フェス」	和光市駅南口 駅前広場
令和元年6月29日（土）	オリパラ機運醸成イベント 自衛隊体育学校アスリートとの交流会	陸上自衛隊「りっくんランド」イベントホール等
令和元年8月3日（土）	東京オリンピック1年前イベント バーリ・トゥード・「肉フェスタ」	和光市役所 市民広場
令和元年9月20日（金）	みんなでラグビーワールドカップ2019 日本VSロシア戦を観戦しよう	和光市民文化センター サンアゼリア小ホール
令和元年11月9日（土）	和光市民まつり2019 オリパラ応援ステージ	和光市役所 市民広場
令和元年12月15日（日）	アジア・エアガン選手権大会レガシー 東京2020オリンピック・パラリンピック外国人おもてなしイベント ～おもてなし交流DAY～	新倉ふるさと民家園
令和2年1月19日（日）	パラリンピアンによる講演会 (パラリンピック3大会出場 射撃の名手来たる！)	和光市役所 会議室
令和2年1月25日（土） ・26日（日）	ニッポン全国鍋グランプリ2020 オリパラ応援ステージ	和光市役所 市民広場
令和2年1月29日（水）	和光市オリンピック・パラリンピック講座&射撃競技体験	和光市特別支援学校
令和2年10月24日（土）	五輪マーク ペインティングイベント（新東埼橋）	和光市白子 新東埼橋

第10回 アジア・エアガン選手権大会

日程	2017年(平成29年)12月7日(木)～11日(月)
会場	和光市総合体育館(埼玉県和光市広沢3番1号)
主催	アジア射撃連盟
主管	公益社団法人 日本ライフル射撃協会
後援	和光市、和光市教育委員会、埼玉県
内容	エアライフル10m(ジュニア、ユース、成人) エアピストル10m(ジュニア、ユース、成人)
参加	27の国と地域、約600名

和光市に隣接する陸上自衛隊朝霞訓練場は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会射撃会場であることから、本大会を東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたプレ大会として位置づけ、射撃競技の認知度を高め、気運を醸成するとともに、国際大会運営経験を蓄積する機会として、和光市初の国際大会が実施されました。

※「エアガン」とは、「エアライフル」と「エアピストル」で構成される競技で、五輪公式競技であるライフル射撃・ピストル射撃の中でも競技人口が最も多く、国内外で急速な普及が期待される競技です。

開会式・レセプション

日時	平成29年12月7日(木)
場所	サンアゼリア大ホール、小ホール、企画展示室
内容	和光市や日本の伝統芸能・文化の披露、市内事業所や友好都市、協賛企業等による食の振舞い
出演	和光太鼓、ささら獅子舞、北條まつり甲冑隊
料理提供:	

- 友好都市
 - ・新潟県十日町(米)
 - ・長野県佐久市(りんご)
 - ・埼玉県小川町(日本酒・樽酒)
 - ・埼玉県寄居町、東秩父村(みかん)
- 和光市内
 - ・カフェ・ラ・ベル(牛すじシチュー)
 - ・365アニバーサリー(和光ロール)
 - ・鈴木製麺所(新倉うどん)
 - ・埼玉研有会(和光産野菜:大根、白菜、ブロッコリー、人参、長ネギ、里芋、柚子、柿)
 - ・和光おもてなし隊(さつまいも)
- 協賛企業
 - ・アサヒビール(株)(ビール、ノンアルコールビール、オレンジジュース)



教育文化プログラム

日程:12月8日(金)、11日(月)
 場所:新倉ふるさと民家園、白子コミュニティセンター、熊野神社
 対象:大会出場選手・役員等
 参加:8日(金)75人、11日(月)13人
 内容:バス2台/定員80人(1日あたり)
 [新倉ふるさと民家園]
 餅つき、おでんやふかし芋の振舞い、昔遊び、
 お座敷唄、着物着付け体験、楽器演奏体験
 [白子コミュニティセンター、熊野神社]
 書道体験、神社の拝観

協力団体:和光市古民家愛好会、姫と亀の会、
 和光おもてなし隊、熊野神社



▲新倉ふるさと民家園 (江戸端唄、餅つき等)



▲白子コミュニティセンター、熊野神社 (書道体験、神社の拝観)



バーリ・トゥード・フェス

日程:12月9日(土)、10日(日)10:00~15:00
 場所:和光樹林公園エントランス広場、芝生広場
 参加:9日(土)2,000人、10日(日)5,000人
 内容:
 [グルメ]
 和光市商工会会員市内グルメ10店舗の出店。和光おもてなし隊のふかし芋やゆめあい和光のパン、十日町市のブース、和光ブランドや和光産野菜のブース
 [スポーツ]
 オリパラ県内開催競技の体験ブースとスタンプラリー
 [ステージ]

埼玉県協力による「にゃんたぶう」や綾太郎の出演。和光太鼓、西武ライオンズブルーレジェンズ、忍者ショー、剣道連盟の演舞、ゆるキャラ対決等



▲グルメ出店の様子



▲競技体験ブース



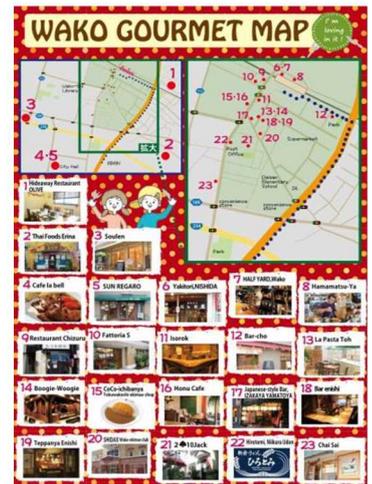
▲「にゃんたぶう」のステージ



▲ゆるキャラ対決

語学ボランティア

登録者数:46名
 対応語学:英語、韓国語、中国語、ベトナム語等
 内容:
 ①開会式・レセプション:各国の誘導 (*第二中学校と合同)
 ②教育文化プログラム:通訳・案内
 ③バーリ・トゥード・フェス:通訳・案内
 ④総合体育館コンシェルジュ:案内・チケット配布・誘導
 ⑤英語版パンフレット翻訳:新倉ふるさと民家園、和光市内飲食店マップ



オリパラ2年前イベント
 パーリ・トゥード・夏フェス

【日程】平成30年8月24日
 【場所】和光市駅南口 駅前広場
 【内容】市内グルメの販売、陸上自衛隊東部方面音楽隊の演奏、
 和光太鼓の演奏、カウントウンカレンダー点灯式
 【参加】約3,000名



オリパラ500日前イベント
 パーリ・トゥード・春フェス

【日程】平成31年3月29日
 【場所】和光市駅南口 駅前広場
 【内容】市内グルメの販売、和太鼓・北原小学校金管バンド・みる
 きいらんどパーカストリオの演奏、ポッチャ、ラグビー体験
 【参加】約3,000名



1年前イベント
バーリ・トゥード・肉フェスタ

【日程】令和元年8月3日
 【場所】和光市役所 市民広場
 【内容】オリンピック1年前を記念したアスリートトークショーやチャリーディング等のステージイベント、ビームラフル体験、グルメ(肉)の販売。第二部としてラグビー日本代表戦のパブリックビューイング
 【参加】約10,000名



自衛隊アスリートとの交流会

※埼玉県南西部地域振興センターとの合同事業
 【日程】平成30年7月28日、令和元年6月29日
 【場所】陸上自衛隊「りっくんランド」イベントホール等
 【参加】各約150名
 【内容】ねぎラフル体験会、自衛隊体育学校所属のアスリートによるトークショー



みんなでラグビーワールドカップ2019
日本VSロシア戦を観戦しよう

【日程】令和元年9月20日
【場所】和光市民文化センターサンアゼリア 小ホール
【内容】「日本対ロシア戦」のパブリックビューイング、日本・ロシア
軽食販売、自衛隊体育学校所属アスリート(令和元年当
時)及びお笑い芸人のトークショー
【参加】約100名



和光市民まつり2019
オリパラ応援ステージ

【日程】令和元年9月20日
【場所】和光市役所 市民広場
【内容】森栄太選手(自衛隊体育学校)、田山和子コーチ(自衛隊体
育学校所属:令和元年当時)によるトークショー、ビームライ
フル体験



アジア・エアガン選手権大会レガシー
東京2020オリンピック・パラリンピック
外国人おもてなしイベント
～おもてなし交流DAY～

【日程】令和元年12月15日
【場所】新倉ふるさと民家園
【内容】餅つき、昔遊び、お座敷芸、着物着付け体験など
【協力】古民家愛好会、姫と亀の会、おもてなし隊
【語学ボランティア】13名
【参加】外国人とその家族計70名(うち大人40名、子供30名)



パラリンピアンによる講演会
(パラリンピック3大会出場
射撃の名手来たる！)

【日程】令和2年1月19日
【場所】和光市役所502会議室
【内容】講演「パラリンピック射撃競技及び国際大会におけるボランティアの状況について」
【講師】
酒寄 貴瀬 氏
(2016年リオデジャネイロパラリンピック射撃競技監督)
瀬賀 亜希子 氏 (射撃競技パラリンピアン)
【参加】49名



ニッポン全国鍋グランプリ2020
オリパラ応援ステージ



【日程】令和2年1月25日

【内容】松村香織さん(元SKE48・タレント)、岩元勝平さん(自衛隊体育学校)によるステージ出演、鍋のリポート、松村香織に挑戦！チームライフル対決！



和光市オリンピック・パラリンピック講座
& 射撃競技体験

【日程】令和2年1月29日

【場所】埼玉県立和光特別支援学校 体育館

【内容】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の
説明、ビームライフル及びねぎライフル体験会

【参加】40名



【日程】令和2年10月24日

【場所】和光市白子 新東埼橋付近

【内容】新東埼橋には1964年の前回大会の頃に設置されたオリンピックマークの高欄がある。これを活用し、子供たちがイベントに参加することで過去→現在→未来に想いをつなげるため、五色に塗り直すイベントを実施。

【共催】埼玉県朝霞県土整備事務所

【参加】28組(83名)

五輪マーク
ペインティングイベント



和光市駅構内階段広告

1日に約18万人が利用している和光市駅構内の階段に、令和2年3月26日～9月30日まで、和光ライオンズクラブとの共催により、射撃競技に関する広告を設置しました。射撃競技の会場市として、大会に向けた気運醸成を図ることを目的とし、実施しました。



▲「ライフ・イズ・ビューティフル」のイラスト入りの階段広告（和光市駅北口）



▲射撃競技の写真入りの階段広告（和光市駅南口）

市職員の取組み

市オリジナルのオリンピック・パラリンピックデザインのポロシャツを作成、職員で着用するなど、オリンピック・パラリンピックの気運を高めるべく全庁的に取り組みました。



▲令和元年7月24日、東京2020オリンピック1年前(当時)を記念して撮影



ビームライフル体験

日程	イベント名
平成29年5月	緑化まつり
平成29年11月	和光市民まつり
平成30年5月	緑化まつり
平成30年10月	南公民館まつり
平成30年10月	中央公民館文化祭
平成30年11月	和光市民まつり
平成31年2月	ニッポン全国鍋グランプリ
令和元年5月	坂下公民館まつり
令和元年5月	緑化まつり
令和元年6月	和光おもてなし隊総会
令和元年8月	東武キッズイベント (東武鉄道(株)主催事業)
令和元年10月	南公民館まつり
令和元年10月	自転車ツアー (県南西部地域振興センター主催事業)
令和元年10月	中央公民館文化祭
令和元年11月	スポーツ体験フェスタ
令和元年11月	和光市民まつり
令和元年12月	冬休み！小・中学生2020オリンピック・パラリンピック教室 (和光おもてなし隊主催)
令和2年1月	ニッポン全国鍋グランプリ
令和2年1月	学校連携事業(埼玉県立和光特別支援学校)



▲坂下公民館まつり（令和元年5月）



▲緑化まつり（令和元年5月）



▲自転車ツアー（令和元年10月）

ビームライフルとは？

ビームライフルは公益社団法人日本ライフル射撃協会の認定品であり、国民体育大会(国体)や全国大会の正式種目となっています。

そして、オリンピック・パラリンピックや世界選手権等の大会で活躍している日本代表選手にも、ビームライフルを通じて力をつけた方が多くいます。

ビームライフルは弾丸を使用することなく、安全に射撃競技に携わることができるため、ビームライフルの体験会や教室等が全国各地で開催されています。



▲スポーツ体験フェスタ（令和元年11月）

ビームライフルチャレンジカップ

東京2020オリンピック・パラリンピックの気運醸成、射撃競技の普及を目的として、小学生(第4回大会のみ中学生含む)を対象にビームライフルを使用した競技大会を実施しました。

第1回 SAITAMA PRIDE 和光ビームライフルチャレンジカップ

日程: 2017(平成29)年8月5日(土)
場所: 和光市総合体育館 メインアリーナ
内容: ビームライフルによる記録会(本選、ファイナル)
参加: 小学4年生 26名、小学5年生 21名、小学6年生 31名
主催: 埼玉県オリンピック・パラリンピック推進委員会、埼玉県、和光市、埼玉県ライフル射撃協会



第2回 SAITAMA PRIDE 和光ビームライフルチャレンジカップ

日程: 2018(平成30)年8月9日(木)
場所: 和光市総合体育館 メインアリーナ
内容: ビームライフルによる記録会(本選、ファイナル)
参加: 小学4年生 34名、小学5年生 15名、小学6年生 27名
主催: 埼玉県オリンピック・パラリンピック推進委員会、埼玉県、和光市、埼玉県ライフル射撃協会

※大会翌日の8月10日(金)には、第4回全日本小中学生ビームライフル射撃競技選手権大会が和光市総合体育館にて開催されました。
(主催: 日本ライフル射撃協会)



第3回 SAITAMA PRIDE 和光ビームライフルチャレンジカップ

日程:2019(令和元)年8月10日(土)
 場所:和光市総合体育館 メインアリーナ
 内容:ビームライフルによる記録会(本選、ファイナル)
 参加:小学4年生 22名、小学5年生 24名、小学6年生 22名
 主催:埼玉県オリンピック・パラリンピック推進委員会、埼玉県、
 和光市、埼玉県ライフル射撃協会

※大会翌日の8月11日(日)には、第5回全日本小中学生ビームライフル射撃競技選手権大会が和光市総合体育館にて開催されました。
 (主催:日本ライフル射撃協会)



第4回 SAITAMA 和光ビームライフルチャレンジカップ

日程:2022(令和4)年3月6日(日)
 場所:和光市中央公民館 体育室
 内容:ビームライフルによる記録会
 参加:小学4年生 2名、小学5年生 15名、小学6年生 9名、
 中学生 5名
 主催:和光市、埼玉県ライフル射撃協会

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、3度の延期を経て開催されました。そのため、当初は小学4～6年生を対象としていましたが、年度変更後も子どもたちが参加できるように、中学生の部を設けて実施しました。



県主催イベント等への参加

オリンピック・パラリンピック フラッグツアー

日程：平成29年8月3日・4日
場所：和光市民文化センター(サンアゼリア)展示ホール

オリンピック2年前イベント

日程：平成30年7月22日
場所：越谷レイクタウン



がリ
展ンオ
示ピリ
されッ
れクピ
まのッ
しフク
たら・
ツパ
グラ



手競
も技和
登選光
壇手市
の職
まし員
ましたで、
田恵
美射
選撃

東京2020オリンピック聖火リレートーチ 巡回展示

日程：令和2年11月24日
場所：和光市民文化センター(サンアゼリア)展示ホール
参加：約700名



地域団体との連携 ～和光おもてなし隊～

和光おもてなし隊は、2017年12月に和光市総合体育館で開催された第10回アジア・エアガン選手権大会での活動を前に発会し、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の「おもてなし」を行うため、活動している市民団体です。

令和2年度には、市との協働提案事業として「心を込めた花で明るい街づくり」を実施。

市民のオリンピック・パラリンピックへの関心度を増進させ、街の活性化につなげることや、環境美化に努めることを目的として、市内の各学校等18の団体にて花のプランターを配置・育成後、駅前広場でプランターを飾り、「おもてなし」の活動を行いました。

事業は、新型コロナウイルスの影響でスケジュールの度重なる変更などの困難がありましたが、無事駅前に123台のプランターが飾られ、現在は団体単独で駅前でのプランター配置を継続しています。



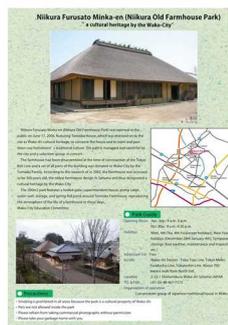
和光市語学ボランティア

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い、和光市を訪れる世界の国と地域の観客等と円滑な交流を図り、和光市の魅力を発信するために設置されました。合計44名の方に応募いただき、研修・イベント参加・翻訳協力等に取り組みました。

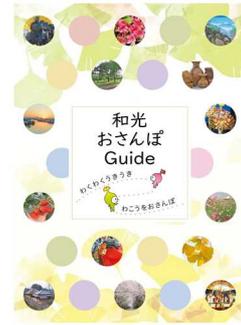
	日程	内容
第1回	令和元年12月2日、3日	<ul style="list-style-type: none"> ・バルセロナオリンピック射撃男子50mフリーライフル3姿勢銅メダリスト 木場 良平 氏の講演 ・オリンピック・パラリンピックについての準備等の説明 ・アジア・エアガンでのボランティア経験者からのお話
第2回	令和2年1月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「パラリンピック射撃競技及び国際大会におけるボランティアの状況について」 酒寄 貴瀬 氏 (2016年リオデジャネイロパラリンピック射撃競技監督) ・瀬賀 亜希子 氏(射撃競技パラリンピアン) ・おもてなし交流DAYイベントの報告



▲おもてなし交流DAY(令和元年12月15日)では翻訳ボランティアとして、イベントでの通訳、受付、道案内等活躍いただきました



▲新倉ふるさと民家園のパンフレット(令和元年12月発行)の翻訳に協力いただきました



▲和光おさんぽGuide(令和2年3月発行)の翻訳に協力いただきました

大会時期の活動

埼玉県オリンピック・パラリンピック推進委員会で募集した都市ボランティアと同様、東京2020オリンピック・パラリンピックの無観客開催を受け、和光市駅前での活動は全キャンセルとなりました。

ボランティア有志により、都市装飾設置補助、展示会の運営補助(人数カウント、展示品管理)、英訳(50周年記念動画)に協力いただきました。



東京2020オリンピック聖火リレー

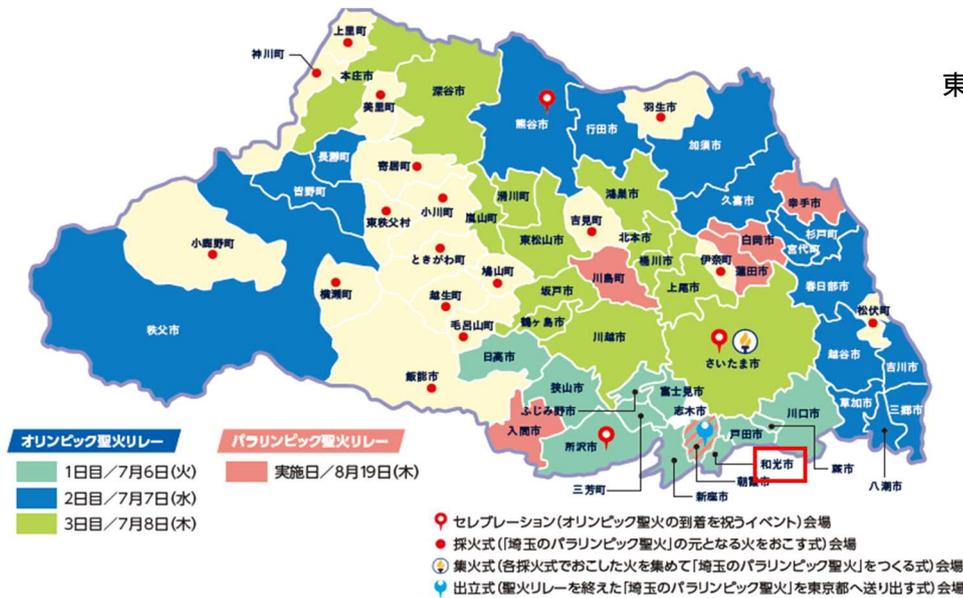
コンセプト

Hope Lights Our Way 希望の道を、つなごう。

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日福島県・ナショナルトレーニングセンターJヴィレッジでスタートした後、日本全国で実施。オリンピックの象徴である聖火は、121日間をかけて日本全国を巡りました。

オリンピック聖火リレーの実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、緊急事態宣言や不要不急の外出自粛要請が発出されている場合等、必要に応じて公道での聖火リレーを全部又は一部中止した都道府県が20都道府県にのぼりました。

埼玉県のオリンピック聖火リレーは全国46番目の日程で、7月6日(火)～7月8日(木)の3日間実施されました。まん延防止等重点措置対象地域の川口市及びさいたま市においては、公道リレーが中止となりましたが、県内その他地域では公道リレーを実施しました。



和光市とオリンピック聖火リレー

和光市は、埼玉県第1日目の7月6日(火)、第4区間のスタート地として当日12:02に盛大なスタートを切ることができました。第4区間は、和光市・新座市・朝霞市の会場市三市を通過するコースとして実施され、全長4.5km、聖火ランナーは22名の方が走行し、約3,800名の方が沿道で観覧しました。

和光市内のコースは、和光市役所前から出発し、広沢複合施設(当時建設中)横を通過、国道254号線を渡り、旧川越街道から朝霞方面へと抜けるコースで、全長約800m、4名の聖火ランナーの方が走行しました。



独自盛り上げ

和光市は、第4区間スタート地として、市独自の盛り上げを行いました。

和光市役所前では、和太鼓会 和光太鼓の演奏、第1走者とランナーのフォトセッションが行われました。

第1走者と第2走者のトーチキスポイント付近の広沢複合施設前では、和光国際高校吹奏楽部の演奏が行われました。



▲和光太鼓①（和光市役所）



▲和光太鼓②（和光市役所）



▲和光国際高校①（広沢複合施設前）



▲和光国際高校②（広沢複合施設前）



聖火リレーの運営を支えた人々

オリンピック聖火リレーの実施にあたっては、沿道の警備や運営補助に多数の協力が必要であったため、市独自で聖火リレーボランティアの募集を行ったほか、市職員にも協力を募り、円滑な運営を行うことができました。



▲聖火リレーボランティア向けに、市オリジナルデザインのキャップ、タオルを作成

《聖火リレーボランティア 134名(内訳)》

- ・一般応募(市議会議員含む) 21名
- ・推進委員協力団体 67名
- ・和光市語学ボランティア 6名
- ・和光市消防団 30名
- ・和光市交通安全協会 10名



▲ボランティアのみなさん



▲和光市消防団のみなさん

和光市ゆかりのアスリート応援

埼玉県内会場で開催されるオリンピック・パラリンピックは全て無観客開催となったことから、残念ながら観戦客の方々をお迎えすることが出来なくなりました。しかしながら、市ゆかりのアスリートの応援を各種実施し、市民が一体となって参加できるよう取り組みました。

- ・市民からの応援メッセージを日本国旗に記入し、各選手へ届ける企画の実施
- ・和光市公式Youtubeチャンネルにおいて、山田優選手、岩元勝平選手の応援動画を公開
- ・アスリートミニ展示会をオリンピック期間(7/27~8/6)に実施
- ・Twitterハッシュタグ「#和光市アスリートを応援しよう」「#●●選手がんばれ！」を選手の出場時間に合わせて呼びかける等、オンラインで応援を行った
- ・アスリート応援の懸垂幕・横断幕の掲出
- ・メダリストポスターの掲示(和光市駅構内、和光市駅出張所、和光市総合体育館)
- ・広報わこう号外の発行(梶原選手)
- ・市民栄誉賞の授与(濱田選手、山田選手、梶原選手)

●選手への応援メッセージ(6選手)



▲梶原選手への応援メッセージ



▲大会前に6選手にお渡ししました！

●山田優選手、岩元勝平選手の応援動画を公開



和光市公式YouTubeチャンネル「和光市チャンネル」にて公開中です！

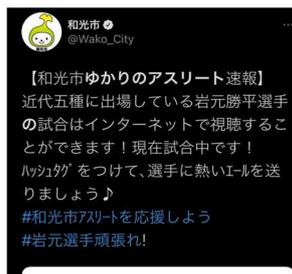
●アスリートミニ展示会(7/27~8/6)

- ・和光市民文化センター(サンアゼリア)展示ホールにて実施
- ・和光市ゆかりのアスリートの競技用備品等を展示
- ・期間中の来場者は合計825名



▲6選手のチラシを会場でお渡ししました！

●Twitterでの応援



▶大会期間中、試合速報や応援メッセージを発信しました

●市民栄誉賞の授与

和光市出身または在住のオリンピックメダリストに対し、顕著な功績に対する栄誉を表すため、市民栄誉賞の授与を行いました。

- ・梶原 悠未 選手(和光市出身、自転車競技女子オムニウム 銀メダル獲得)
- ・濱田 尚里 選手(和光市在住、柔道女子78kg級 金メダル、柔道混合団体 銀メダル獲得)
- ・山田 優 選手(和光市在住、フェンシング男子エペ団体 金メダル獲得)

※表記はすべて令和3年9月1日当時。



▲柴崎市長と梶原選手



▲柴崎市長と濱田選手



▲柴崎市長と山田選手

●和光市ゆかりのアスリート 競技結果

岩元 勝平 選手	近代五種男子	28位
梶原 悠未 選手	自転車競技女子オムニウム	銀メダル
	自転車競技女子マディソン	13位
多田 修平 選手	陸上男子100m予選	33位
	陸上男子400mリレー	決勝進出(途中棄権)
濱田 尚里 選手	柔道女子78kg級	金メダル
	柔道混合団体	銀メダル
松本 崇志 選手	射撃男子エアライフル	37位
	射撃男子ライフル3姿勢	37位
	射撃混合エアライフル	26位
山田 優 選手	フェンシング男子エペ団体	金メダル
	フェンシング男子エペ個人	6位



▲多田修平選手(10月29日市長表敬訪問)



▲梶原悠未選手(8月19日市長表敬訪問)



▲アスリート展示会会場にて(梶原選手)



▲市民の方々、職員からの拍手で出迎えました



▲自衛隊体育学校所属の4選手(左から松本崇志選手、濱田尚里選手、山田優選手、岩元勝平選手)(令和3年9月1日市長表敬訪問当時)

和光市オリンピック・パラリンピック推進委員会

2020年に第32回オリンピック競技大会(2020/東京)及び東京2020パラリンピック競技大会が開催されるに当たり、開催地である当市の開催準備等に関する事項について、専門的かつ多様な視点から検討し、推進することを目的に、2019年(令和元年)に設置しました。大会の推進に寄与する市内団体のほか、公共交通機関等を運営する事業者、市議会議員等様々な分野の代表者が委員として加わり、会議を実施しました。

取組の4つの柱

気運醸成・ 文化教育部会

オリンピック・パラリンピック大会関連イベント等を開催し、市民がより身近に大会を感じられるよう気運の醸成を図る。また、市内の観光資源の紹介や本市の伝統芸能を披露することにより本市の魅力を発信し、市内外へ向けたシティプロモーションを推進する。

多言語・ 輸送・整備部会

和光市駅南口駅前広場の整備に合わせ案内板の多言語化等を実施し外国からの来訪者の受け入れ体制を整える。また、射撃競技会場までの観客輸送経路の整備を行い市内交通の円滑化等を図る。

ボランティア・ 環境部会

埼玉県と連携を図り都市ボランティアへの支援を行うとともに、本市独自のボランティアとの連携を行い本市に来訪する観戦客が思いに残るようなおもてなし事業を行う。また、環境美化活動を行いクリーンなまちづくりを推進する。

防災・防犯 部会

埼玉県警、南西部消防本部をはじめ関係機関との連携を行い、市民、来訪者等の安心・安全が確保できるよう危機管理体制を整える。

	実施日	主な内容
第1回	令和元年7月24日(水)	【講演】 バルセロナオリンピック射撃男子50mフリーライフル3姿勢 銅メダリスト 木場 良平 氏 【議事】 ・副委員長の選出、オリンピック・パラリンピック競技大会について、和光市の取組みについて等
第2回	令和2年2月13日(木)	【議事】 ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より報告 ・和光市 事業実施報告(聖火リレー、今後の気運醸成事業、大会期間中事業等)
第3回	令和3年6月2日(水)	【議事】 ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より報告 ・和光市 事業実施報告



アンケート結果

市では、オリンピック・パラリンピック事業について、令和4年2月17日(木)～3月4日(金)までの間、アンケートを実施し、計65名の方にご協力いただきました。アンケート結果及び市民の皆さまからのご意見を公表します。

●質問1 オリンピック・パラリンピック事業のうち、参加したイベントを選択してください(複数回答可)

SAITAMA PRIDE 和光ビームライフルチャレンジカップ	13
ビームライフル体験教室・記録会	11
第10回アジア・エアガン選手権大会(平成29年12月7日～11日)	2
【2年前イベント】バーリ・トゥード・夏フェス(平成30年8月24日)	1
【500日前イベント】スポーツと音楽とグルメの祭典 バーリ・トゥード・「春」フェス(平成31年3月29日)	1
自衛隊体育学校アスリートとの交流会(令和元年6月29日)	1
【1年前イベント】バーリ・トゥード「肉フェスタ」(令和元年8月3日)	4
みんなでラグビーワールドカップ2019 日本×ロシア戦を観戦しよう！(令和元年9月20日)	2
東京2020オリンピック・パラリンピック外国人おもてなしイベント(令和元年12月15日)	0
パラリンピアンによる講演会(パラリンピック3大会出場 射撃の名手来たる！)(令和2年1月19日)	0
ニッポン全国鍋グランプリ2020 オリパラ応援ステージ、ビームライフル体験(令和2年1月25日・26日)	8
和光市オリンピック・パラリンピック講座&射撃競技体験(和光市特別支援学校)(令和2年1月29日)	0
五輪マークペインティングイベント(新東埼玉橋)(令和2年10月24日)	1
オリンピック聖火リレートーチが和光市にやってくる！(令和2年11月24日)	14
パラリンピック聖火ビジット(令和3年8月19日)	2
参加したイベントはない	23

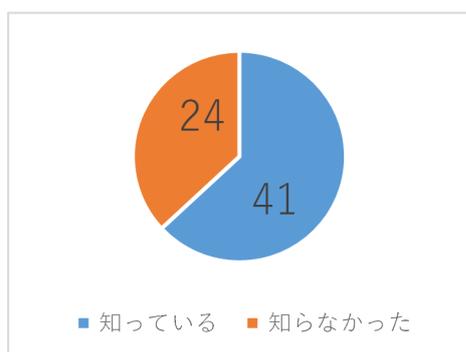
●質問2 和光市でオリンピック聖火リレーが実施されたことを知っていますか？(令和3年7月6日実施)



●質問2-1 質問2で「知っている」と回答された方にお伺いします。聖火リレー実施にあたり、行ったことがあれば教えてください。

当日、沿道で観覧した	15
NHKライブストリーミングで観覧した	11
インターネット(東京2020公式サイト、ニュースサイト等)で情報をチェックした	15
市のホームページ、公式SNS(Twitter、LINE)で情報をチェックした	21
和光市内で実施されることは知っていたが、上記の内容は特に行っていない	15
聖火リレーボランティアとして参加	3

●質問3 東京2020オリンピックに出場した「和光市ゆかりのアスリート(6名)」について
知っていますか



●質問3-1 質問3で「知っている」と回答された方へ
和光市ゆかりのアスリートのうち、応援していた又は知っていたアスリートの名前を
選択してください

岩元勝平選手（近代五種男子）	10
梶原悠未選手（自転車女子オムニウム、マディソン）	30
多田修平選手（男子100m、男子400mリレー）	28
濱田尚里選手（柔道女子78kg級、柔道混合団体銀メダル）	22
松本崇志選手（射撃男子エアライフル、男子ライフル3姿勢、混合エアライフル）	10
山田優選手（フェンシング男子エペ団体、個人）	24

●質問3-2 質問3で「知っている」と回答された方へ
大会期間中の以下の取組のうち、知っているものを選択してください

和光市ゆかりのアスリートに応援メッセージを送ろう！ （日本国旗に応援メッセージを記入する企画）	11
山田優選手、岩元勝平選手の応援動画（市公式Youtubeチャンネルにて公開）	7
アスリートミニ展示会（7/27～8/6、市民文化センター展示棟）	15
Twitterハッシュタグ企画 「#和光市アスリートを応援しよう」「##●●選手がんばれ！」	5
アスリート応援の懸垂幕（駅前広場）・横断幕（市庁舎2階）の掲出	24
メダリストポスターの掲示（和光市駅構内、駅出張所、その他公共施設）	22
広報わこう号外の発行（梶原悠未選手銀メダル獲得記念）	27
市民栄誉賞の授与（濱田尚里選手、山田優選手、梶原悠未選手）	20
特に知っているものはない	10

●質問4 今後、和光市ゆかりのアスリートがオリンピックに出場する際、市で実施してほしいことがあればお聞かせください。

レスリングや柔道の大会など、選手にちなんだ大会や体験。選手との交流。壮行会。サイン会。
メダリストが輩出されたときに、パレードをやってほしい。
新型コロナウイルス感染症の状況が改善していれば、応援イベント（パブリックビューイングなど）や、市内飲食店で観戦できるイベントなどを実施してほしい。
ビームライフルなどなかなか馴染みのない競技にふれあいできる機会を増やしてほしい。
子どもたちに体験してもらえるイベントを増やしてほしい。（スポーツフェアなど）
Youtubeでアスリートのインタビュー配信など選手からの発信の機会を増やしてほしい。
予め広報やパンフレットで競技日程や競技紹介をするなど、事前告知があるとありがたい。
駅前デジタルサイネージで選手からのビデオメッセージ、市民からの応援メッセージを流してはどうか。
市内小中学校にオリンピックアンを呼んで、体験談などを話してほしい。
SNSでの出場当日の告知はぜひやってほしい。

●質問5 市のオリンピック・パラリンピック事業についてご感想・ご意見など、自由にお聞かせください。

沿道で市役所から出発した聖火リレーを観覧できたことは一生の思い出です。できたら、子供たちにも見せてあげたかったです！

広報わこうとTwitterで選手情報を入手でき、応援ができました。総合体育館や学校などで試合を放送して頂ければ、身近に観戦でき子供達にも普及活動になると思います。

Twitterで詳細な情報があり、TV観戦できなくてもリアルタイムで知れて良かったです。

市は引き続き体育学校と連携運動して情報等をいち早く入手し市民に提供してください。体育学校への見学訪問も実施してもらいたいです。

今回は聖火リレーと射撃会場が和光市であった事で、オリンピックがとても身近に感じられ、気分も盛り上がりました。又、選手の方も和光市の方で、それも興味を持ちました。

射撃の体験イベントも実施されていましたが、子ども対象だったので、出来たら次回は大人が体験できるイベントがあるといいなと思いました。

市民が気軽に参加できるイベントがたくさんあって良かったと思う。

オリパラは子どもにとっても、各種取り組みに触れることでとても良い経験となります。保育園のお散歩でトーチを観に行ったりと、テレビで見るオリパラの世界と実体験の融合ができて記憶に残るものだったと思います。

一昨年に和光へ引っ越してきて馴染みがありませんでしたが、駅前の装飾や広報、市のTwitterでオリパラの雰囲気や和光市ゆかりの選手を身近に感じることができました。コロナ禍の大変な時期でしたが、ムードアップに力を入れて盛り上げていただき和光市ゆかりの選手に愛着を持ってオリパラを楽しめました。市でのバックアップをありがとうございました！

アスリートミニ展示会が面白かった。オリンピックが始まる前に見たかったと思った。

横断幕や垂れ幕が各所にあり、「ああ、和光市も参加しているんだな」という気持ちになれた。あまりスポーツには関心の無い方ですが、やっぱり和光市内を聖火が駆け抜ける事は興奮したし、SNS等で行き先を追ってしまった。

国民、和光市民共に一丸となれるような色々な企画をありがとうございました。

ビームライフル事業をぜひ継続してほしいです。

聖火リレーなども、市内の学校から沿道への応援招待などしてほしいと感じ、競技の応援もさせてあげたかった。

和光市ゆかりの選手がいることは、みんなとても嬉しいことだと思いました。オリンピックに限らず、今後の活躍を応援したいと思います。

駅前などで、オリパラのグッズ販売があればもっとよかったと思います。

LINEでのオリンピック和光市ゆかりの人はとても楽しかった。多田選手、梶原選手は有名だったが、山田選手、濱田選手を応援している人は周りにいなく、メダリストになった時には家族か！と思われるほど喜べた。濱田選手の寝技に感動しました。今後も選手を身近に感じられる企画をお願いします。

射撃に関するルール説明や競技の特徴の説明をもっとするべきだったかなと思います。何をしたら勝ちなのか。その競技のどこが難しいのか。選手達はどのような練習をしているのか。どの部分を競い合っているのか。選手達は何がすごいのか。観戦する際の見所の解説。もし実際にその競技が体験できるならばなお良いと思います。

おわりに

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による、大会初の1年延期。当初は想定もしない事態の連続でした。

市としても、2020年に予定していたイベントは全て中止・延期となりましたが、その中でも開催可能であるものは、市民の方々にご参加いただけるよう、プロジェクト・メンバーが中心となって取り組んできました。

大会の開催に向けて、準備を重ねてきたボランティアの方々には、大会が1年延期となっても、「何かできることがあれば協力したい」と、当初の活動とは大幅に異なる内容となってしまいましたが、「おもてなし」の活動にご協力いただきました。

そのほか、たくさんの関係者の方々のご協力により、市のオリンピック・パラリンピック事業を実施することができました。感動のプレーを魅せてくれた市ゆかりのアスリートの方々の活躍や、和光市内で実施することができたオリンピック聖火リレー等、オリンピック・パラリンピックの記憶が今後も次代に残ることを願っています。

大会のレガシーとして、市ではスペクタキュラー（大会マスコットのミライトワ、ソメイティの大型展示物）を総合体育館内に展示します。

また、東京2020オリンピックで実際に使用された表彰台を和光市総合体育館内に設置する（体育事業等で使用予定）ほか、市内出身で本大会で銀メダルを獲得された梶原悠未選手が実際に登壇されたオリンピック表彰台を、梶原選手母校の和光市立第五小学校に設置します。

そのほか、オリンピック聖火リレーのレガシーとしては、東京2020オリンピック聖火リレーのトーチ及び銘板を市役所内に展示し、より広くみなさまにご覧いただきたいと考えています。

最後に、市の各種事業に参画・協力くださった多くの皆様に、心からの感謝の言葉を申し上げ、結びの言葉といたします。

令和4年3月

和光市秘書広報課
東京オリンピック・パラリンピック等
推進プロジェクトチーム
メンバー 一同



▲スペクタキュラー（左：ミライトワ、右：ソメイティ）
和光市総合体育館3階に展示中



◀東京オリンピック聖火リレートーチ



◀東京オリンピック聖火リレー
（イメージ）
銘板



和光市イメージキャラクター
さつきちゃん&わこうっち

